

福島県福祉サービス第三者評価基準

自己評価＜付加項目編＞

(乳児院版)

平成20年3月

乳児院版<付加項目編> (19項目)

A-1 日常生活支援サービス	
(1) 援助の基本	
① 乳幼児と愛着関係を築くように努めている	
(2) 健康管理	
① 一人ひとりの乳幼児の健康を管理し、異常がある場合には適切に対応している	
② 病・虚弱児等の健康管理について、日常生活上で適切な対応策をとっている	
③ 乳幼児突然死症候群(SIDS)や窒息の予防策を講じている	
(3) 睡眠環境等	
① 乳幼児が十分な睡眠をとれるように工夫している	
② 快適な睡眠環境を整えるように工夫している	
③ 気候や場面、発達に応じた適切な衣類管理を行っている	
④ 快適な入浴・沐浴ができるようにしている	
(4) 食事	
① 乳幼児に対して適切な授乳を行っている	
② 離乳食を進めるに際しては十分な配慮をしている	
③ 食事がおいしく楽しく食べられるよう工夫している	
④ 栄養管理に十分な注意が払われている	
(5) 発達段階に応じた支援	
① 幼児が排泄への意識を持てるように工夫している	
② 発達段階に応じて乳幼児が楽しく遊べるように工夫している	
(6) 家族とのつながり	
① 児童相談所等と連携し、乳幼児と家族との関係調整を図ったり、家族からの相談に応じる体制づくりができている	
② 保護者と子の愛着関係、養育意欲の形成を援助するように努力している	
③ 乳幼児と保護者に必要な心理的支援を行っている	
A-2 利用者の尊重	
(1) 乳幼児の権利擁護	
① 体罰が行われないよう徹底されている	
② 乳幼児に対する暴力、言葉による脅かし等の不適切な関わりの防止と早期発見に取り組んでいる	

## A-1 日常生活支援サービス

### 1-(1) 援助の基本

A-1-(1)-① 乳幼児と愛着関係を築くように努めている。

#### 【判断基準】

- a) 乳幼児が特定のおとなと愛着関係を築くことができるような体制を整備している。
- b) 乳幼児が特定のおとなと愛着関係を築くことができるように努めているが、十分ではない。
- c) 乳幼児が特定のおとなと愛着関係を築くことができるような体制がない。

### 1-(2) 健康管理

A-1-(2)-① 一人ひとりの乳幼児の健康を管理し、異常がある場合には適切に対応している。

#### 【判断基準】

- a) 一人ひとりの乳幼児に対する心身の健康を管理するとともに、異常がある場合は適切に対応している。
- b) 一人ひとりの乳幼児に対する心身の健康を管理し異常がある場合は対応しているが、十分ではない。
- c) 一人ひとりの乳幼児に対する心身の健康管理が行われていない。

A-1-(2)-② 病・虚弱児等の健康管理について、日常生活上で適切な対応策をとっている。

#### 【判断基準】

- a) 病・虚弱児等の健康管理について、日常生活上で適切な対応策をとっている。
- b) 病・虚弱児等の健康管理について、日常生活上で対応策をとっているが十分ではない。
- c) 病・虚弱児等の健康管理について、特別な対応策をとっていない。

A-1-(2)-③ 乳幼児突然死症候群(SIDS)や窒息の予防策を講じている。

#### 【判断基準】

- a) 乳幼児突然死症候群や窒息の発生を防ぐために、具体的に予防策を講じている。
- b) 乳幼児突然死症候群や窒息の発生を防ぐために、具体的に予防策を講じているが十分ではない。
- c) 乳幼児突然死症候群や窒息の発生を防ぐために、具体的に防止策を講じていない。

1－(3) 睡眠環境等

A-1-(3)-① 乳幼児が十分な睡眠をとれるように工夫している。

【判断基準】

- a) 乳幼児が十分な睡眠をとれるよう、具体的な工夫を行っている。
- b) 乳幼児が十分な睡眠をとれるよう、具体的な工夫を行っているが十分ではない。
- c) 乳幼児が十分な睡眠をとれるような工夫を行っていない。

A-1-(3)-② 快適な睡眠環境を整えるように工夫している。

【判断基準】

- a) 快適な睡眠環境を整えるよう、具体的に工夫している。
- b) 快適な睡眠環境を整えるよう、具体的に工夫しているが十分ではない。
- c) 快適な睡眠環境を整えるような工夫を行っていない。

A-1-(3)-③ 気候や場面、発達に応じた適切な衣類管理を行っている。

【判断基準】

- a) 気候や場面、一人ひとりの乳幼児の発達に即した清潔な衣類を用意し、状況に応じて適切に使用している。
- b) 気候や場面、一人ひとりの乳幼児の発達に即した清潔な衣類を用意しているが、状況に応じた適切な使用が十分ではない。
- c) 気候や場面、一人ひとりの乳幼児の発達に即した清潔な衣類が十分に用意されていない。

A-1-(3)-④ 快適な入浴・沐浴ができるようにしている。

【判断基準】

- a) 快適な入浴・沐浴援助を行っている。
- b) 快適な入浴・沐浴援助を行っているが、十分ではない。
- c) 快適な入浴・沐浴援助を行っていない。

1－(4) 食事

A-1-(4)-① 乳幼児に対して適切な授乳を行っている。

【判断基準】

- a) 一人ひとりの乳幼児の状態に合わせて、適切な授乳を行っている。
- b) 一人ひとりの乳幼児の状態に合わせて授乳を行っているが、十分ではない。
- c) 一人ひとりの乳幼児の状態に合わせた授乳を行っていない。

A-1-(4)-② 離乳食を進めるに際しては十分な配慮をしている。

【判断基準】

- a) 離乳食を進めるに際しては、その意義や留意点に基づいて十分な配慮をしている。
- b) 離乳食を進めるに際しては、その意義や留意点に基づいて配慮しているが十分ではない。
- c) 離乳食を進めるに際し、その意義や留意点に基づいた配慮をしていない

A-1-(4)-③ 食事がおいしく楽しく食べられるよう工夫している。

【判断基準】

- a) 食事をおいしく楽しく食べられるよう工夫している。
- b) 食事をおいしく楽しく食べられるよう工夫しているが、十分ではない。
- c) 食事をおいしく楽しく食べられるような工夫に配慮を払っていない。

A-1-(4)-④ 栄養管理に十分な注意が払われている。

【判断基準】

- a) 適切な栄養管理が行われている。
- b) 栄養管理を行っているが、十分ではない。
- c) 栄養管理を行っていない。

1-(5) 発達段階に応じた支援

A-1-(5)-① 幼児が排泄への意識を持てるように工夫している。

【判断基準】

- a) 幼児が排泄への意識を持てるように、具体的な援助方法を工夫している。
- b) 幼児が排泄への意識を持てるように、具体的な援助方法を工夫しているが十分ではない。
- c) 幼児が排泄への意識を持てるような、具体的な援助方法を工夫していない。

A-1-(5)-② 発達段階に応じて乳幼児が楽しく遊べるように工夫している。

【判断基準】

- a) 発達段階に応じて乳幼児が楽しく遊べるように工夫している。
- b) 発達段階に応じて乳幼児が楽しく遊べるように工夫しているが、十分ではない。
- c) 発達段階に応じて乳幼児が楽しく遊べるような工夫を行っていない。

1-(6) 家族とのつながり

A-1-(6)-① 児童相談所等と連携し、乳幼児と家族との関係調整を図ったり、家族からの相談に応じる体制づくりができています。

【判断基準】

- a) 乳幼児と家族との関係調整を図ったり家族からの相談に応じる体制づくりができています。
- b) 乳幼児と家族との関係調整を図ったり家族からの相談に応じる体制づくりが十分ではない。
- c) 相談に応じる体制づくりができていない。

A-1-(6)-② 保護者と子の愛着関係、養育意欲の形成を援助するように努力している。

【判断基準】

- a) 保護者と子の愛着関係の確立や保護者の養育意欲形成を援助するように努力している。
- b) 保護者と子の愛着関係の確立や保護者の養育意欲形成を援助するように努力しているが、十分ではない。
- c) 保護者と子の愛着関係の確立や保護者の養育意欲形成の援助を行っていない。

A-1-(6)-③ 乳幼児と保護者に必要な心理的支援を行っている。

【判断基準】

- a) 心理的なケアが必要な乳幼児に対して必要な心理的支援を行うとともに、保護者への心理的支援も行っている。
- b) 必要な心理的ケアを行っているが、十分ではない。
- c) 心理的なケアが必要な乳幼児と保護者に対して、支援を行っていない。

A-2 利用者の尊重

2-(1) 乳幼児の権利擁護

A-2-(1)-① 体罰が行われないよう徹底されている。

【判断基準】

- a) 体罰が行われないよう徹底されている。
- b) 体罰が行われないための取り組みを行っているが、十分ではない。
- c) 体罰が行われないための取り組みを行っていない。

A-2-(1)-② 乳幼児に対する暴力、言葉による脅かし等の不適切な関わりの防止と早期発見に取り組んでいる。

【判断基準】

- a) 不適切な関わりの防止と早期発見に取り組んでいる。
- b) 不適切な関わりの防止と早期発見に取り組んでいるが、十分ではない。
- c) 不適切な関わりの防止と早期発見に取り組んでいない。